# 関東・東北豪雨における対応状況

仙台市危機管理室

# ◇対応経過①◇

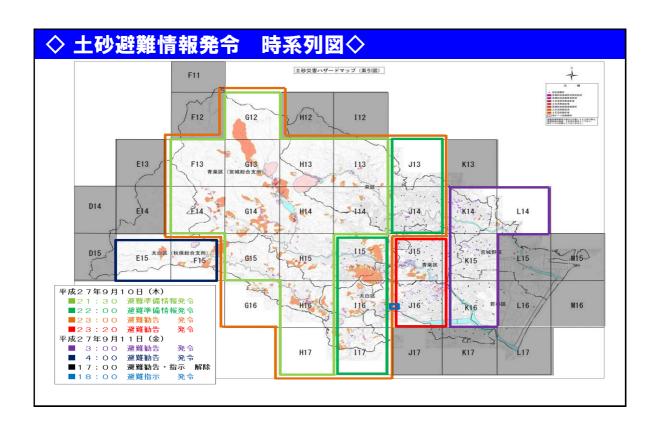
日	気象情報等	市の対応
9月 8日		16:45 大雨に対する庁内への注意喚起 ※気象情報を受けての対応。大雨警報 の可能性、連絡体制の確認など
9日	03:45 仙台市東部·西部 大雨警報(土砂災害) 発表 14:19 東部大雨警報(")解除	17:30 情報連絡体制の強化 ※大雨警報発表を受けての対応
10日	14:44 東部大雨警報(")発表 21:00 西部土砂災害警戒情報 発表 21:23 東部·西部洪水警報発表	14:20 大雨の状況と見通しの情報提供 ※気象情報を受けての対応。土砂災害 警戒情報発表の可能性など 21:00 災害警戒本部設置 ※土砂災害警戒情報発表による対応。 連絡体制の確保やパトロール等を指示 21:30 避難準備情報発令(土砂災害)

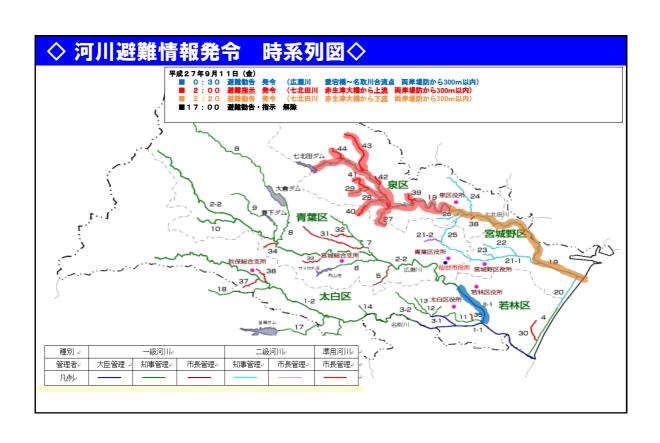
## ◇ 対応経過②◇

日	気象情報等	市の対応
10日	21:50 東部土砂災害警戒 情報発表	22:00 避難準備情報発令(土砂 ")(対象地域拡大) 22:30 災害対策本部設置、1号配備発令 ※災害が発生し、拡大するおそれ 23:00 避難勧告発令(土砂 ") 23:20 避難勧告発令(土砂 ")(対象地域拡大)
11日	03:20 東部·西部大雨特別 警報発表	00:30 避難勧告発令(河川はん濫) (広瀬川の 愛宕橋から名取川合流点までの両岸300m) 02:00 避難指示(河川〃) (七北田川の赤生 津大橋から上流の両岸300m) 02:20 避難勧告(河川〃) (七北田川の赤生 津大橋から海までの両岸300m) 03:00 避難勧告発令(土砂〃) (対象地域拡 大) 03:20 3号配備発令 ※市内全域で大規模な災害が発生。
<b></b>		(特別警報は1号配備の基準だが、発 表も踏まえて3号を発令)

# ◇ 対応経過③◇

日	気象情報等	市の対応
11日	14:08 東部·西部土砂災害 警戒情報解除	04:00 避難勧告発令(土砂 ") (対象地域拡大) 07:00 第1回災害対策本部 本部員会議開催 11:00 第2回災害対策本部 本部員会議開催
	17:00 東部·西部大雨特別 警報、洪水警報解除	17:00 3号配備を1号配備に切替え。 (特別警報は解除されたが状況を踏まえて 1号配備に切替え) 避難勧告及び避難指示を全て解除 18:00 避難指示発令(土砂災害)(太白区羽黒台) ※急傾斜地の崩壊による
14日		08:30 第3回本部員会議開催 10:00 災害対策本部廃止、災害警戒本部設 置、1号配備から警戒配備へ切替え
18日		16:40 災害警戒本部廃止、情報連絡体制の 強化発令
10月2		15:30 情報連絡体制の強化 解除





## ◇ 被害状況◇

○ 人的被害 なし

○ 家屋被害

床上浸水 85棟 床下浸水 157棟 〇 道路冠水等 175件

○ がけ崩れ等 114件

○ その他 94件 ・倒木 6件

道路陥没等 66件救助 22件

○ 被害額 約55.3億円

【平成28年10月28日現在】





## ◇ 避難状況◇

### 【避難情報発令対象】

種別	世帯数	人数	開設避難所数	町丁目数
避難準備情報	42,350世帯	98,749人	42力所	663
避難勧告※	191,347世帯	411,743人	135力所	976
避難指示	6,430世帯	16,914人	1カ所	16

<sup>※:</sup>避難勧告(土砂災害)と避難勧告(河川はん濫)の世帯数、人数、開設準備避難所数及び町丁目には一部重複あり

#### 【避難状況】

区	実収容避難所数•避難人数
青葉区	37カ所 741人
宮城野区	18力所 1,489人
若林区	11カ所 815人
太白区	25カ所 553人
泉区	25力所 456人
計	115力所 4,045人※

※:避難人数は各避難所における最大 時避難人数の合計

### ◇課題◇

▼ 河川氾濫に係る避難情報の発令

七北田川上流部など、避難情報発令の基準水位が設定されていない河川で氾濫が発生し、状況の把握に時間を要した。

▼ 避難所の開設

避難所運営マニュアルが地震を想定したものになっていたことから、避難所の開設方法等について一部の地域団体との連携や情報連絡に混乱が見られた。

▼ 職員の参集体制

道路冠水等により、職員の避難所への到着に遅れが生じた。

▼ 情報の発信

テレビやラジオ等へ情報を伝達するLアラートシステムとの 接続に不具合が発生した。ホームページにアクセスが集中し、 一時的に繋がりにくい状態になった。